

生徒代表の話では、総務部2年生の細江康貴さんが、話をしてくれました。

ぼくからは、川中四本柱についての財産を話します。あいさつでは、I期から続けている「おはよう日」を継続したり、おはよう日の意味を考えたりして、さらに『高み』を目指した活動になりました。

清掃では、後期から新たに「登校清掃ボランティア活動」を始めました。前日に火ばさみの貸し出しを行っている時、「登校清掃ボランティアをやろうよ!」と誘ってくれている子がいて、うれしくなりました。自分が参加するだけでなく、『仲間と共に』活動しようとする姿に広がるなど、生徒会スローガンにつながる素敵な姿を見つけることができました。

学習では、音楽祭の事前取組で、「話し手・聞き手の活動」を行いました。これは、合唱の時に、指揮者と目線を繋げるための取組です。その成果は、学級内の呼びかけが増えたことです。特に、発表者の方を見て話を聞くように、近くの人が声をかけて気付かせてあげたり、話し手は教室の四つ角に立ち、全員が自分の方を向いているかを確認してから話したりという姿に表れていました。学習も清掃と同様に、仲間もできるように声をかける姿が増え、『仲間と共に』という生徒会スローガンにつながる素敵な姿を見つけることができました。

合唱では、合唱班を中心として、目指す姿を決め、そこに向かって最高の合唱を作り上げてきました。合唱練習では、各学級で目指す姿に向けて話し合いをしたり、パート練習で課題を改善できるように、合唱前に目標を言ったりしました。これは『仲間と共に高みへ』という生徒会スローガンにつながる素敵な姿です。また、事前取組で行ってきた、「そろえる」ということについて、仲間の思いが学級に広がり、その思いに応えたことで、音楽祭できれいに動きや声がそろったのだと思いました。この事前取組の姿は、『共鳴』につながったとてもよい財産だと言えます。

このように、II期も生徒会スローガンである、「共鳴～仲間と共に高みへ～」につながる姿が多く、たくさんの財産ができました。III期は、仕上げの期間です。学級財産などを仲間と共鳴しながら、高みを目指すことができるように、III期も、いいスタートを切れるようにしましょう。

一人一人が「命」を大切に、そして、家族のためにたくさん働ける（掃除とか・・・みなさん、掃除上手ですからね。）、充実した冬休みにしましょう。

1月9日(月)に、みんなの元気な顔が見られることを楽しみにしています。

